

# 令和3年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省R3-16)

施策名	目標4-4 産業廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等)					
施策の概要	産業廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理を推進する。					
達成すべき目標	産業廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理等について施策の総合的かつ計画的な推進を図る。					
施策の予算額・執行額等	区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	7,107	6,638	5,725	5,303
		補正予算(b)	4,565	5,791	5,264	-
		繰越し等(c)	▲ 1,914	▲ 1,564	(※記入は任意)	/
		合計(a+b+c)	9,758	10,865	(※記入は任意)	
執行額(百万円)	9,298	10,697	(※記入は任意)			
施策に係る内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	第四次循環型社会形成推進基本計画					

測定指標	産業廃棄物の排出量 (百万トン)	基準値	実績値					目標値	達成
		H24年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R7年度	○
		379	384	379	385	-	-	390	
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	-	/	
	産業廃棄物の出口側の循環利用率(%)	基準値	実績値					目標値	達成
		H25年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R7年度	△
		36	36	36	36	-	-	38	
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	-	/	
	産業廃棄物の最終処分量 (百万トン)	基準値	実績値					目標値	達成
		H24年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R7年度	○
		13	9.7	9.1	9.2	-	-	10	
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	-	/	
	PCB廃棄物(変圧器類・コンデンサー類)の処理 (台)	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R7年度	△
		-	312,854	337,056	356,519	371,534	385,621	393,000	
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	(速報値)	/	
	PCB廃棄物(安定器・汚染物)の処理(t)	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R7年度	△
		-	8,261	10,134	12,272	14,866	17,333	22,200	
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	(速報値)	/	
	電子マニフェストの普及率 (%)	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	○
		-	53	58	63	65	72	70	
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	-	/	
最終処分場の残余年数 (年)	基準値	実績値					目標値	達成	
	年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R2年度	○	
	-	16.4	17.4	16.8	-	-	10		
年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	-	/		

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 相当程度進展あり  (判断根拠) <ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物の排出量及び最終処分量は既に令和7年度の目標を達成しているが、出口側の循環利用率は横ばいとなっている。</li> <li>PCB廃棄物に関しては、令和7年度までの全量処理を目指し着実な進展が見られる。</li> <li>電子マニフェストの普及率は、既に令和4年度の目標を達成している。</li> </ul>
	施策の分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該施策は有効であり、目標達成に向けて相当程度の進展があったことから、達成手段は当該施策目標に概ね有効かつ効率的に寄与していると考えられる。</li> <li>地域における産業廃棄物の適正処理や高度化は地域循環共生圏の構築に資する。</li> <li>当該施策は、SDGsの目標12の達成に直接的に貢献するほか、目標6、9、11、14等にも資する。</li> </ul>
	次期目標等への反映の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>「電子マニフェストの普及率」については、令和4年度の目標を達成したことから、新たな目標の設定について検討を行う。</li> <li>それ以外の指標については、現在設定している目標を継続する。</li> </ul>

学識経験を有する者の知見の活用	中央環境審議会循環型社会部会等
-----------------	-----------------

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	産業廃棄物排出・処理状況調査等、廃棄物等循環利用量実態調査
---------------------------	-------------------------------

担当部局名	環境再生・資源循環局廃棄物規制課	作成責任者名	松田 尚之 (廃棄物規制課長)	政策評価実施時期	令和4年8月
-------	------------------	--------	--------------------	----------	--------